



とよおか

# 議会だより

第 40 号

平成20年 4月30日

発行／豊丘村議会 編集／議会だより編集委員会 印刷／龍共印刷㈱



区政百周年を迎えた堀越春祭

## 3月定例会

3月定例会のようす	2
委員会だより／請願	3
予算特別委員会の質疑より	4～7
一般質問のようす／議会活動報告	8～14
行政視察報告	14～15
「私の一言」／私がんばっています／編集後記	16



この議会だよりは、再生紙を使用しています



野田平こぶし（学名：たむしば）の群生

## 第四回定例会

# 平成20年度一般会計予算、歳入・歳出30億円に

- ・ 修正案は否決
- ・ 異例の条件つきで可決

第四回定例会は、三月六日より三月二十六日までの二十一日間の会期で行なわれ、十九年度補正予算案六件、二十年度予算案七件（新たに後期高齢者医療特別会計が設けられた）、条例制定十七件、規約の変更一件、指定管理者の指定三件、工事請負契約の締結一件、村道路線の認定・変更・廃止各一件、請願一件の審査・審議が行なわれた他、選挙管理委員並びに同補充員の任期満了に伴う選挙が行なわれた。

### 執行凍結の条件

#### 理事者も理解

（林原テニスコート整備）

今定例会には、数多くの案が上程されたが、なかでも二十年度予算に対する審査・審議には分科会、予算特別委員会ともに、大幅に時間延長しての意見のやり取りの中で結論づけられた。

特に一般会計予算案の中で、教育費の保健体育施設費の施設整備工事請負費（これは林原多目的広場のテニスコートを人工芝コートに整備し、夜間照明を二基設置しようとするもの）四千万円の予算について、両手を上げて賛成する議員は、ほとんど居なかった。

分科会としての社会文教委員会に於いては、その提案が、「唐突で理解出来かねる。」「時期尚早では。」「村民理解が得られないのでは。」など、疑問視する意

見が多く出され、教育委員会から再三の説明を受けるも、分科会として可否を決することはせず、各々の意見をもって予算特別委員会の場合委ねることとした。

予算特別委員会に於いても、社会文教委員はもとより、全員の見解を求め、理事者側の充分な説明も求め審議した結果、「村民・議会の理解が得られるまで、予算執行は凍結する。」とする議会提案に対し、村長も理解を示し、平成二十年度予算は異例ともいえる条件付きで、賛成多数で可決された。

### 報酬五パーセント減額 常勤特別職は本則で 議員は特例措置で

常勤特別職と議員の報酬についての条例改正が、理事者、議員よりそれぞれ提案され、昨今の財政事情を踏まえ、五パーセントの減額をするに決した。

# 務建 総産

## 環境課を設置 火葬場建設も視野に

三月定例議会では総務産建委員会に条例制定案十二件、補正予算案六件、指定管理者承認案三件、請願一件が付託されました。主な議案の審議内容を紹介します。

課設置条例の一部改正は、新たに環境課を設け、今まで産業建設課にあった上下水道係及び環境係と、北部五ヶ町村が進めようとしている火葬場建設の研究事務を分掌させようとするものです。委員会ではこれまでですめて来た庁内改革が後退する恐れを指摘する発言もありましたが、火葬場の誘致へ向けての積極的対応と捉え、全会一致で可決致しました。

豊丘村地域優良賃貸住宅条例の制定「山田戸賃貸住宅のこと」については根拠法となっていない国の法律が変わり入居の所得制限が月十五万八千円以上、四十八万七千円以下と引き下げられたものです。五月には入居者の募集が始まります。詳しくは役場総務課へ問い合わせ下さい。

常勤特別職の給与及び旅費に關する条例の一部を改正する条例については、村長、副村長、教育長の給料を過去四年間、附則により給料月額のみ五%引き下げていたものを本則を改定し、

給料、期末手当、共済費、退職手当等すべてを五%引き下げます。平成二十年四月の給料より村長六十一万四千円、副村長五十二万二千円、教育長四十六万一千円となります。付託された全議案は慎重審議の結果全会一致で可決致しました。

総務産建委員長  
下平喜隆



北部地区火葬場建設の事務を行う『ふるさと振興局』

# 社会 文教

## 医療関連の条例が 変わります

今定例会、当委員会へ付託された請願・陳情はありませんでしたので、改定された条例について説明します。今回改定された条例の多くは、平成十八年に成立した医療関連法案の具体化（施行）に伴うもので、後期高齢者医療制度の創設に関連しています。

健医療制度へ各保険者（国保や健保等）から、「拠出金」として医療分の中でまとめて税率が決められ賦課されてきました。今後は、当該保険者の本来の医療分と切り離して税率を決め賦課するものです。

社会文教委員長 唐澤啓六

(2)豊丘村福祉医療費給付金条例の改正  
この改正は四点に大別され、

①県の補助要件の変更による給付対象者等の見直し、②住所地特例に伴う改正、③療養病床入院に係る負担の見直し、④法律改正による字句の修正、です。

①では、精神障害者の通院に係る給付対象者を拡大するもので、精神保健福祉手帳一級所持者でかつ市町村民税非課税世帯という所得制限があったものを、手帳所持者全てを対象とするものです。又、六十八歳と六十九歳の方で市町村民税非課税世帯の場合は自己負担は一割でしたが、二十年度からはこの県補助が廃止され三割負担となります。②では、特養や児童福祉施設、身体障害者療護施設、知的障害者入所施設及びグループホーム等の入所者に対する福祉医療費の支給が、入所前に居住していた市町村から行われることとなるものです。

### 請願・陳情

◎日豪EPA/FTA交渉に対する請願

採択

# 委員会だより

# 一部凍結で可決

## テニスコート整備工事の4000万円の是非をめぐる

第三回定例会の予算特別委員会は十三日・十四日と十九日の午後に行われました。今回一般会計の中で、議会として始まって以来、予算の修正案が出され、論議が白熱し、最終的には、予算の一部を凍結条件とする採択となった。本年度より、七十五歳以上の人を対象に、後期高齢者医療制度が始まり、保険証が個人所有となり、保険料は年金から天引きされることとなった。

### 新年度に人材育成事業のあらたな展開も

**壬生議員** 自治会活動保険金とあるがこれは区への補助か。  
**総務課長** 区で行う道づくりなどでの保険金である。

**松村議員** 人材育成事業は座禅の取り組みをやめて別のものに取り組むのか。  
**総務課長** 現時点ではまったく白紙、座禅にするかどうかもきまってる、ただ一案として子どもを中国へいかせるのも案として村長から話があった。

**村長** マンネリにもならないようにしたい、海外、アジアなどに目を向けての交流も必要、たろうとの考えはある。現時点はまだ白紙。

**丸岡議員** 企画費のなかに賃金があるが、北部振興局の関係と思うが詳しく。  
**総務課長** 北部振興局を中心に

### 職員厚生費などにも議論集中

北部五町村で火葬場の研究も始める、現在の一名では無理、一名臨時職員を増員するが振興局は任意団体のため豊丘で受けた形で五町村で折半する。

**東垣外議員** 職員厚生費リフレッシュ休暇は二十年つとめたものだが、二十年以上のものはしっかり収入があるので、お金を出さなくても自分で出来るのではないか。

**村長** 以前から民間でも福利厚生費があったがその一環で職員組合から要望で作ったものだ。  
**片桐(秀)議員** 民間ではリフレッシュ休暇にお金はつけない。改善をすべきではないか。

**村長** 約束もあり一方的にはできないが、見直す必要もあろう。  
**壬生議員** 役場職員給料は水準が高いよく考えて見直すべきだ。



お年寄り(75歳以上)の保険証が変わりました。

**菅沼議員** 働く人の立場の権利、意欲も考えて一定の水準は必要だろう。そのうえで水準はセーブして抑えていくべきと思うが。

**村長** 人事院勧告を基礎にやっているこちらとすればそれしかない。しかし住民や議会の意見聞きながら考えて行きたいし、ご理解も願いたい。

**丸岡議員** 職員は年間どのくらい休暇をとっているか。

**総務課長** 年間平均四・八日。

**川野議員** 給与水準はすぐに人事院勧告に結び付けるが五十人

規模の企業と比べれば村内にはそれだけのものは無い、住民感情を考えれば納得しない。その分仕事はしっかりやってもらいたい。

**丸岡議員** LGWAN回線負担金とあるが。

**総務課長** 機密性の高い回線で、霞ヶ関、県、役場とをつなぐものの年数がたち更新するようになってくる。

**片桐(秀)議員** ドコモの通信塔の設置の場所の電波試験については結果はどうなっているのか、

## 予算特別委員会の質疑より

# 一般会計予算

### 〈多目的広場の

データや地図で示してほしい。  
**総務課長** 一週間後に業者と最終的な詰めを行う。

**東垣外議員** 税金の還付については住民にはわかりにくいところがある、親切な説明をしてやって欲しい。

**総務課長** いまちょうど申告の時期で還付しきれなかった人には行っていく予定である。

### 村内空家対策、結婚対策事業の進展を

**川野議員** 村内に移住してきた人で最近村内の他地域へ引越した人がいる、その後空家対策に補助が決定したが対象にはなっていない、なんとかならないか。  
**村長** これから要綱をつくる、その実例も聞いたばかりなのでこれから内部で検討していきたい。

**壬生議員** 結婚対策事業でももう少し拡大できないのか。

**総務課長** 一件五万円となっていて、きつかけのためになればと思っている。お見合いツアーのようなものへの補助である。

**前沢議員** ゴミ収集庫設置補助金については額が少ないが今後の予定はないのか。

**産建課長** 計上してあるのは設置場所まで民有地への助成金であ

る。今後の予定については今のところない。箇所数で半分くらい。

**壬生議員** 担い手育成事業を詳しく。

**産建課長** 新たに農業従事する方で研修している人がいるが、その支援金で三十万円。農地の耕作保全事業がありその補助金八十万円がある。

**松村議員** 有害鳥獣の関係何が増えているか。

**産建課長** わなの分が増えている。農地の防護ネットについては対象面積を三十アールから十アールに減らした。

### 学校米飯給食補助に豊丘産米

**松村議員** 米飯給食増やしたことに詳しく。

**教育委員会事務局長** ひとつに地産地消がある米飯を現在の週三回から四回に増やす、それだと保護者の給食費の負担が増えてしまうので補助するような形になる。給食費は上がらない。

**丸岡議員** 豊丘産の米がきちんと回るのか。

**教育委員会事務局長** 農協の倉庫から米穀センターにもって行き炊いてもらう。倉庫は確認済み炊き賃も含めておよそ四百万円

になる。  
**菅沼議員** 小渋川幹線水路負担金五百二十万円は。

**産建課長** これは今まで借り入れたお金について協同で返していくもの。平成三十年までで終わりとなる。

**片桐(義)議員** 太陽光発電にかかわらず化石燃料に変わるエネルギーについて村でも積極的にかかわってほしい。

**唐澤議員** 中学校下の佐原線に行く道の拡幅についてはどうなっているか。

**産建課長** 現在地元と細かいと

ころを交渉中。歩道などの拡幅では技術上の問題もあるので検討中。

**東垣外議員** 雪が降って、重機で雪かきやるときに玄関先まで逆に雪を押し込まれてしまう。村内外段で雪かきの必要はあるか疑問。状況を考えながら除雪を行う必要ではないか。

**松村議員** 消防団団らん券については家族に送るものだが、本当にご苦労かけているという趣旨から、もう少しきめ細かく配布してほしい(要望)



週3回から4回になる米飯給食

## シルバー人材センター 村からも補助

片桐(秀)議員 シルバー人材センターへ負担金だが、仕組みがわからないが。

菅沼議員 賃金であるのか資材費なのか。

福祉係長 村からは補助金というかたちで、百余万円の支払いをしている。ちなみに飯田市、松川町、高森町、喬木村も拠出されている金額はそれぞれ違いはある。組織化され、職員九名を配置して、幅広く活動がされている。独自に事業をして、事業収入を得たり、SPへの協力をしている。いろいろな分野の仕事をシルバー会員が依頼された所に行つて、仕事をするといった形態がとられている。従つて、運営する為の経費を補助している。シルバー会員は豊丘で四十五人で十八年度受託したのは、公共関係二十六件、企業八十四件、家庭九十六件でした。

川野議員 シルバー人材センターの人を農家で頼むには、個人的に直接頼めない仕組みであり知人を頼んで、賃金を支払う日当とシルバーの方へ支払う金額には差があるが。

村長 組織としての受託契約されているものなので、理解願いたいと思う。

片桐(義)議員 労働者の派遣がらみのものとは違うか。

福祉係長 派遣の関係については、県の連合会で許可申請をすることになると思うが、現段階では長野県は申請をしていない。現状は利用される方との契約ということでの請負で行われている。

## 同和対策という 呼称を人権対策に 変える

下平委員長 福祉便利帳の経緯と前回はいつだったのか。

福祉係長 この四月より、後期高齢者医療制度が始まるということで、A四版の冊子を出すことにした。前回は十四年頃。

川野議員 人権対策は同和対策のことか。

福祉係長 前は同和対策としていたが、村として検討した結果これからは人権対策という呼称に変えて行くことになった。

## 中央保育所に 南保育所が統合？

片桐(秀)議員 保育所関係の説明の中で、南保育所が中央保育所に統合をするような説明がされたが実際にどの程度の話しがされているのか。

村長 保育所の実態を検討してみても、入所人員が年次で見ると減少傾向であること。神稲の児童クラブで借りている建物などに限度があること。総合判断をしてみると、南保育所を中央保育所に統合してもやっていける施設でもあることから、南保育所へ児童クラブが使うようにすればとの話が内部で話題になっている。説明の中でこの話がされている。二年後にはその方向で考えている。

## 北保育所の工事は 夏休み中

前沢議員 北保育所の工事はいつ行なう予定か。未満児保育のできるようになるが、いつからか。

保育所長 夏休み中に工事をお願いしたい。未満児保育は二十

一年度からと考えている。  
川野議員 河野地区からの未満児は現在どのようになっているか。二十一年度の受入れ状況はどうか。

保育所長 南保育所に大部分で中央保育園に数人。年によって申込みにはばらつきがあるので、不透明な部分はあるが、二十一年度より、未満児保育のできる体制は整えていきたい。

## 心の教育相談 対応が良く 成果は大

菅沼議員 中学校にリンゴの木が先行き乏しい姿をしていたが何か良い手立てを。  
教育委員会事務局長 状況を見て対応します。



未満児保育が始まる北保育所

前沢議員 中学校で屋根の塗装を行うがどこか。  
教育委員会事務局長 特別教室音楽室、プール倉庫の屋根で二棟です。  
前沢議員 心の教育相談の状況はどうか。  
教育長 特に夜の十一時過ぎ頃まで、電話があり、困り果てたお母さん方が、学校の先生には相談しづらい話のつてもらっていて、おお助かりです。



再整備が課題となっている多目的広場

**川野議員** 相談員の方の実態はどうか。おんぶにだっこ状態でいつまでもという訳にはいかないと思うが。

**教育長** 専用の携帯電話を持っていた、だいている。相談者の家に向いたり、学校で待ち構えて話をしたり、場合によっては休日の時も対応している。又、せつば詰まつたり、子供がどこかに行つてしまつた時などは、先生方と一緒に対応という場面もある。コーディネーター、先

生、相談員の三者の連携がうまくとれていてすばらしい。

**川野議員** 相談員への相談は生徒、保護者のどちらが多いか

**教育長** 両方ある。学校対応では主に子供、相談員対応では困り果てた保護者の方が、主にはお母さん。

**下平委員長** 不登校児童の状況はどうか。

**教育長** 中学三年生が若干名、進路は通信教育とか就職、たとかがあり、今年の場合、ほと

んど決まりつつある。一年、二年はゼロに近い状況。

**下平委員長** 中学校に入ったら不登校になるといつた事があつたようだが。

**教育長** 小学校から中学校に入る段階で、中一ギャップという予算がとられているくらい、全国的な問題があります。家庭の状況によつても違いはあるが、小から中へ、急に変わるわけが橋渡しからくる問題、小学校での生活状況、指導体制と中学校に入つてからの生活リズムの違い、中学校の指導体制、教科担任制、部活動等から起因していると思われ。

**唐澤議員** テニスコート改修工事の説明を。

**教育委員会事務局長** スポーツ振興の拠点と位置付け、スポーツ人口の増も課せられていることもあり、多目的に使えるよう考慮し、全天候型で人工芝のコートに改修。二面のコートへの照明灯を設置。フットサル(サッカーのミニ判)レジャーの広場、ミニバスケット等に使えるものとした。

### テニスコート整備工事 凍結を条件に 採択する

#### 凍結を条件に 採択する

**唐澤議員** テニスコート改修工事の説明を。

**教育委員会事務局長** スポーツ振興の拠点と位置付け、スポーツ人口の増も課せられていることもあり、多目的に使えるよう考慮し、全天候型で人工芝のコートに改修。二面のコートへの照明灯を設置。フットサル(サッカーのミニ判)レジャーの広場、ミニバスケット等に使えるものとした。

**村長** 以前から課題であつた所で、スポーツ振興の推進も踏まえ、多目的に利用できる施設としたい。

**予算特別委員会の審議経過**  
テニスコート整備工事の予算計上について、是とするか否とするかの議論が行なわれ、いずれの意見をされた方からは、十分な検討を行なう審議が必要との声があり、工事そのものに反対を表明する方もあつた。予算委員会としての表明も必要とされるため、全員協議会も開催しながら、予算委員会としては、予算修正提案が出されたが不採択となり、二十年度予算のコート整備工事について計上予算を凍結することを条件として、二十年度予算を採択した。

**低所得者等に対して  
通所利用料を  
半額助成**

**唐澤議員** 通所介護食費利用者負担金を低所得者等に対する利用料助成金は村単か。

**福祉係長** 補助事業としているもので、通所介護となつていない人の昼食分として、延べ人数に二百円を掛けたもの。低所得者の場合は、シヨートとか居宅介護支援で保険料の一割負担分の

利用料を二分の一で助成することになつている。

### 自立支援協議会の 活動を活発

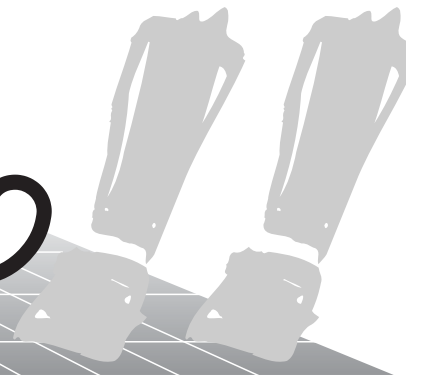
**片桐(秀)議員** 自立支援協議会の委員構成に事業者が入っているのはいかかなものか。また活動が活発でないのではないか。

**村長** 委員の構成がされているので、指摘されていることについては意見を申しておく。

**菅沼議員** 自立支援給付金の流れはどのようになつているか。

**福祉係長** 各障害別に各施設サービス、居宅サービス等を利用すると昨年十月より国保連合会への一本化となつたので、国保連合会への請求が来ると、村に請求が来るのでそれを支払うと国保連合会が各事業所に月々の実績により払う流れになつている。二十年度の対象者は五十二名程の予定。先日の会合で、国の方で決められて来る自立支援給付の部分での改訂が行なわれ、通所施設等の報酬単価の改訂があり、二十年度から、約四パーセントのアップ。この七月からは利用者の負担が、現在よりさらに安くなつてきます。

# しつもん



## 質 勤勉手当の支給基準は

答 実質的には全職員を勤務良好としている

川 野 孝 子

質問 六月と十二月の期末手当に上乘

せされている勤勉手当は平成十八年度  
正職員六十七名分で三千五百万円支給  
されている。この手当の支給基準はど  
の様なものか。

村長 勤務成績が良好な職員として取  
り扱った場合に限るということで、実  
質的には全職員を認めてきている。

質問 特殊勤務手当の中に保育所の一  
般職員に対しての支払いがあるが条例  
では認められていないと思  
うが。

村長 各保育所で一人主任  
の役を担っている保育士に  
限って職務調整給というこ  
とで支給している。平成二  
十年度からは給料の中へ入  
れて計上している。

質問 寒冷地手当は平成十  
七年に打ち切りになってい  
るが豊丘村としては経過措  
置の二十二年度まで支給す  
るのか。

村長 人勧あるいは県等の  
取り扱い等から平成二十年  
度まで支給していきたい。

セミナーハウスの

管理委託について

質問 セミナーハウスの管理委託につ  
いては一年契約で今の方にお願  
いしているが三月三十一日  
で契約切れになる  
が更新されるのか。

村長 今の管理人の苦勞もあると思っ  
ているが全施設、管理人として契約を  
続けることはむずかしい状況。双方納  
得出来る状況ではない。



有効な活用が望まれるセミナーハウス

## 議会活動報告

一月～三月

◎一月

三日 成人式

六日 消防団出初め式

八日 第一回臨時議会

九日 全員協議会

十日 総務産建委員会

十一日 議会だより編集委員会

十二日 郡町村議長会総会

十三日 議会だより編集委員会

十四日 議会だより編集委員会

十五日 郡町村議会議員研修会（松本市）

十六日 第二回臨時議会

十七日 議会運営委員会

十八日 全員協議会

十九日 広域連合あり方研究会

二十日 議員視察研修（九州班）

◎二月

三十一日 議員視察研修（九州班）

一日 交通対策学習会（役場）

二日 社会文教委員会

三日 リニア中央エクスプレス建設促進飯

四日 伊地区期成同盟及び三遠南信自動車

五日 道建設促進期成同盟総会（シルクホ

テル）

六日 総務産建委員会

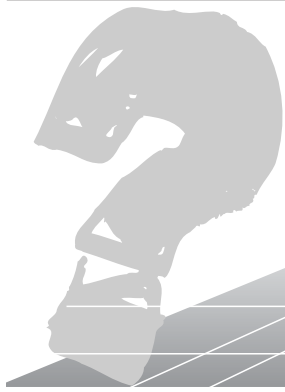
七日 住み良い村づくり研究集会

八日 議会だより編集委員会

九日 議会北部ブロック理事者・正副議長会

十日 議会北部ブロック理事者・正副議長会





# いっぱん

## 質 人口増対策と限界集落について

### 答 生涯現役集落と解釈すべき

片 桐 秀 人

**質問** 近頃限界集落という言葉聞くようになった。六十五歳以上が半数以上を限界集落と呼び、五十五歳以上が半数を準限界集落と呼んでいる。本村はどうであるか見ると、広域農道から上段の二十六集落の内、前者が三、後者が十五になっている。

五年後には二十三集落が準限界集落となる。この現状を村長はどう思われるか。

**村長** なるほどと思った。今後想像以

上の減少となると見た。限界集落は生涯現役集落で、倒れるまで生きがいを持って働いていると解釈すべきだ。嫌でやっておるのではないと思う。

**質問** 本村は七五〇〇人の村を目指して、中平団地へ八千六百万円、山田団地へ二億三千万円を投じているが、広域農道から上には殆んど投資していない。昭和六十年本村の人口は七五四四人で、本年七一〇六人で四三八人減少している。この間広域農道から上は四

二九人でこの数に匹敵する。この数をどう思うか。

**村長** 私は上段は空気も良く、夜空も夜景もすばらしい。人の干渉も少ない。村でも道路、水道、浄化槽、福祉タクシーもやっている。下段と共同の力で助け合う雰囲気大切。一人でも多く住んで頂きたい。  
**質問** 村長の現状認識は甘い。発想の原点を変えるべきだ。今年度予算に空き家改修費を二五〇万円計上している。一戸五〇万円分五戸分であるが、対策としては全く不十分である。

改修中の空家



二十八日 全員協議会

議会運営委員会

二十九日 県町村議会議長会

◎三月

六日 第一回定例会 開会

議会運営協議会

予算特別委員会

全員協議会

七日 社会文教常任委員会

議会だより編集委員会

総務産建常任委員会

社会文教常任委員会

総務産建常任委員会

十三日 予算特別委員会

下伊那厚生病院運営委員会(議長)

予算特別委員会

全員協議会

十四日 議会運営委員会

道路特定財源確保決起集会(長野市)

定例会 一般質問

十八日 南・北小学校卒業式

予算特別委員会

中学校卒業式

十九日 中学校卒業式

保育園卒業式

定例会

再開

議会運営委員会

全員協議会

戦没者追悼式

二十八日



中学校の桜並木

質 テニスコート改修予算の凍結を

答 理解が得られるよう努める

原 健 治

林横手から佐原線まで

一二年を掛けて道路改良

質問 多くの方々から指摘をされている。伴野方面から来て、林横手から佐原線に出る道路。佐原線から中学校を通り、城北村へ抜ける道路。中学校から林原に抜ける道路。年次計画も視野に入れ、道路幅を最大限確保した道路の改良を望む。

村長 林横手から佐原線に出る道路改良を二期に分けて行なう。二十年度は下から待避所までの間。二十一年度は待避所から佐原線に出る所まで。車道幅五メートル。教員住宅から城に降りて待避所までの所。車道幅四メートル二十年度改良工事を行なう。

テニスコート改修案

説得材料に欠ける

質問 野外テニスコートの改修が二十年度予算に立案され、「一般向けのスポーツ振興を推進するために多目的に使えるコート改修を実施したい」という説明。熱意は理解できるが目に見える説得材料にはなり得ない



改良が計画された林横手中学登り口付近

ものであり、目的を達成させるために基盤づくりをした上で、予算を計上すべきである。従いこの予算は凍結することが望ましいと考えるがどうか。村長 予算委員会で貴重な意見をいただきました。ある程度説得材料をつくり、議員の皆さんの意見を拝聴する中で、いいものを造って多くの皆さんに利用していただきたい。

質 火災警報器設置状況は

答 義務化が浸透していない

片 桐 眞 理 子

質問 子供にとつて最大の教育環境は教師であるという言葉を伺った事がある。教師が忙しすぎて子供と向い合う時間が少なくなっている状況があるとと思うが、地域全体で学校教育を支援する学校支援ボランティア事業の推進についての考えは。

団塊の世代や高齢者の体験、技術を生かす事で、授業では得られないものもあると思うが。

教育長 現在も食改、安全協会の皆さんから食育や安全について学んだり、中学校では三味線の他、木工教室を開き、物作りの技術を教えて頂いている。今後、更に多くの方が参加できるように呼びかけていきたい。

火災対策について

質問 火災の対策として重要な事は初期の通報、防災品の普及などがある。在宅用火災警報器は家庭内の火災をいち早くキャッチして警報を発する装置で逃げ遅れを防ぐため威力を発揮するものである。長野県では二〇〇九年六月までに設置が義務付けられている。P



来年から設置が義務化される火災警報器

Rの方法制度の浸透状況、補助対策や、今後の取り組みについて伺う。村長 細部について前向きに検討していきたい。

住民課長 広報等で呼びかけているが浸透していない。去年の十月の調査では三十四件の設置が確認されている。要望 機種や取り付け場所などわかりやすくPRをしたり、一人で取り付けの無理な方には対応を考えて頂きたい。



是非を問われるテニスコート周辺予定地

**質** テニスコートに四千万円は反対

**答** いいものを造っていききたい

東 垣 外 厚

**質問** 教育委員会の事務局長ポストを削減したらどうか。  
**村長** 教育はこれからの社会を担っていく重要な分野で事務局長ポストは設けていきたい。

**交通問題について**

**質問** 信南交通の路線バスが撤退を表明した。車を運転できない人の足の確

保についてどう考えるか。  
**総務課長** 福祉タクシー路線バスの維持、信南バス路線等を含め、トータル的に考え直す時期にあるので調整を予定している。

**多目的広場について**

**質問** 福祉タクシーの値上げ、下水道も値上げ、灯油やガソリンも高くなり

生活は困窮している状況下でもある。スポーツ振興や、健康づくりのために、テニスコートを造りたいというのは理解できるが、延べ一八九人の利用者、だけでは多目的テニス広場に四千万円を投じることは反対である。

**ふるさと納税について**

**質問** 好きな所へ寄附して良い事になっていて村出身者にお願する方法としてホームページやダイレクトメールでお知らせしていただきたいと思うが。  
**村長** 関東豊丘会、昨年発足した東海豊丘会の組織を通して、豊丘の皆様協力して頂き、そのお金の使い方については十分検討して参りたい。

**質** 都市との交流人口増について

**答** 先ず地域に根ざした産業振興を

菅 沼 敏

**質問** 県内外から豊丘村への来村者数(過去七年間平均)は二万七千人である。この二年間の内訳は農業の収穫や、観光に来村する人口が多いことから、滞在型等の市民農園を起こしてはと考えます。三遠南信道路の開通を十年先とみて都市との交流人口を増加させる布石を今、打つべきである。そして地域産品の創出により豊丘ブランドを起し交流人口増加を図ろうとするものです。村長は選挙公約で都市と交流を掲げているがどう取りくむのか。

**村長** 地域に根ざした産業振興がなされていないと交流人口増につながらない。「だいち」を始め意欲のある人達が共同で取りくむなら行政として資金的支援もよいと思つている。

**質問** 豊丘村の果樹支援事業の進捗状況はどうか。果樹農家の生産量、生産額は年々減少傾向にある、この先が危惧される。生産体制の維持と生産額をどう堅持して行くのか。

**産建課長** 支援対策事業は新わい化栽培等で十名約一三〇アールの取りくみ申請がされている。農家の高齢化が進む中、栽培に



農繁期を向えた河野梨団地

質 隣組未加入世帯対策に疑問

答 有効な加入促進策があれば取組む

丸 岡 茂

質問 隣組への未加入世帯は約一四〇戸と聞く。大多数の村民は隣組、自治会、区で互いの協力の中で村や地域社会を支えており、皆がその輪の中に入るべきだと思う。しかし、現在未加入者各戸へ届けている広報等各種配布物を、公共施設等へ置いて各自で持つていかせる方法に変える措置は疑問だ。

回答 ちを閉ざしてしまふ。一昨年行つた未加入者の意向調査結果の活用や関係者との話もないまま、いきなり今回の措置は疑問。人口増対策は、お金をかけるばかりでなく、こうした面でのイメージも大切ははず。村長 難しい問題であることに理解を。よい方法があれば取り組むことはやさかではない。

質問 実質的には読まれなくしてしまふ可能性が大きい。広報等は単なる行政サービスでなく、「村民皆で村づくり」のために欠かせないもの。未加入世帯は外して考えるということか。

回答 質問 とにかく加入促進を最優先すべき。「北風の政策」は逆効果ではないか。未加入世帯の中にも、地域の行事に参加したり自主的にゴミゼロをする人もいる。いずれ入ろうという気持ち



村と住民をつなぐ様々なお知らせ

質 地域公共交通システムの検討を

答 交通対策は行政の大きな役割

唐 澤 啓 六

質問 ①地域公共交通問題が全国的な課題となっている折、当飯伊地域においても、信南交通線の路線バス撤退方針が示され、大きな社会問題となっている。この方針に対しての見解と、今後の対応について伺う。

回答 ②福祉タクシー制度は、利用者にとつて非常に喜ばれているが、課題として利用対象者が限定されることである。利用対象者の拡大が必然的に財政負担の増大を招くという関連の中で、今後対象範囲の拡大についてどのように考えるか伺う。



厚生病院を発車する信南交通路線バス

③全ての地域住民が安くて利便性もあるという交通手段として「デマンド交通システム」がある。この方式の導入を含め総合的な地域公共交通システムの構築をめざす幅広い検討会議の設置が必要と考えるが。

村長 ①広域連合でも協議検討しているが、当地区内での信南交通各路線の利用状況はそれぞれ違うので、今後関係市町村で検討を進めていくこととなる。当村の関係する路線については、乗客調査をした結果、利用はほとんど

ゼロに近い状況だが、喬木村など北部町村に呼びかける中で協議を進めていく。

②福祉タクシーの利用対象者は七十五歳から七十三歳に引き下げる。今後、財政状況や交通に寄せる期待度をみながら柔軟性をもって対処していきたい。③デマンド方式の試行はあまり好評でなかったが、先進事例を再度研究することは必要である。委員会の立ちあげは次年度で判断していく。

質 外国人との結婚施策を

答 行政の負担はどうかあるべきか検討

壬 生 章 男

質問 村の結婚相談員も月一回の相談日をもうけたりイベントを行ない活動していますが、なかなか女性の方が少なくこまっているのが現実です。そうした中この豊丘村にも多くの外国人の方が結婚され住んでいます。私の家内

も中国人であり、嫁さんのところに年十人位の方より写真や身分証明書がとどき、だれか紹介してくれないかといっています。

私たちも三組ほど結婚をまとめてきましたが、多くの方の世話をしやりたいが自分の家庭と生活もあり思うにまかせません。そこで村内の若い人たちが外国人とも結婚できるよう通訳できる方をお願いできないか。

村長 今提案のいわゆる国際結婚関係についてはですが言葉の問題の通訳の費用等についてまだ内部で検討をしたことはないが、これは個人的な部分であり、行政での負担というものがどのような形で村民の方に理解をいただけるのか検討をしていきたいと思えます。

結婚相談所のある社協



質 全国一斉学力テストについて

答 二十年度も実施、公表はしない

前 沢 光 昭

質問 昨年四十三年ぶりに小学校六年と中学校三年生を対象に全国でいっせ

い学力テストが行われた。以前行われたときには過当競争など様々な問題が浮き上がりすぐに廃止になった。昨年復活しさつそく大きな問題が出ている。百人を超える国会議員が公表をめぐしている。

東京都では国の実施五年も前から独自に実施しており、昨年足立区では不正が起きた。ある学校では子ども達の間違いを指で指摘したり、漢字を指でなぞったりして答えを教えていたことが告発で明るみにでた。足立区では結果を公表、教育予算も結果の良いところに傾斜配分していた。足立区では前年最下位だったのがこの年トップになった。今後結果として児童生徒間、学校間、地域間の序列化が進みもつと大きな問題が出て来る。教育長の認識と今後の方針は。

教育長 学習の到達度、理解度を把握し、検討しデータをもとに指導方法の改善に繋げるには有効である。足立区の不正是あつてはならない事。今年度も実施する。

二十年度予算のなかで

質問 二十年度予算は最近では当初予算としては最も小さい、しかし子育て支援、教育予算面していくつかの前進もある。就学援助充実などの具体的な方法は。

村長 就学援助は最近の社会情勢などから、子どもの就学困難が予想されることなど人数枠の拡大を行った。奨学金も拡大する。大学生については、月二万三千円を三万円に上げる。



よりよい教育環境が望まれる小中学校

**質** 合併浄化槽地域への特別対応は？  
**答** 村の恒久的施設として、整合性に努める

片 桐 義 憲

少額の国や県の補助金について

**質問** 毎年一般会計より、二億円近くを、下水道特別会計へ、繰り入れていく。合併浄化槽地域と下水道地域で、財政運営上、公平感、整合性がとられていると思うか？又十一條検査も執行され負担増となった。使用に当たっても、常に注意を払わなければならない村としての考えは？

**村長** 下水道使用料の見直しを行ない六・四％上げた。又十一條検査料は村で負担する。両地区の負担の整合を基準としていく。今後も、下水道と同等の村恒久施設として、位置付けていく。

鳥獣害対策費の

弾力的運用について

**質問** 財政が容す限り、柵、網の面積要件を緩和すべき。

又、空気銃による鳥類に対する使用、銃管理や狩猟税に対し、作物被害対策のサイドから減免や補助ができないか？  
**産建課長** 十アール以上として緩和した。特に山間部の対策委員の要望が強かった。減免の方もいるが、所得割を払っている方もいる。猟友会補助

の中で総合的対応をお願いしたい。



下水道以上の使用管理上の注意が必要な合併浄化槽

視察研修報告

九州 大山町 福岡食肉市場

行政と農協が、共通した理念を持ち、強い指導力の下で、今や日本、農村社会のモデル地域として大変身を遂げた大分県、日田市大山町を訪ねた。産業振興の基本的な考え方、取り組み。大山ブランド国際化への手法等今日より明日へと常にアイデアと工夫で日々進み続ける町だ。又食の安全が問われる今日、一早くハサップ導入と食肉市場としては日本初のISO9000Sの認証取得している福岡食肉市場KKを三日目に訪れる。地域や、組織が一丸となり取り組む様子を紹介します。

大山町は、大分県の西部。福岡県、熊本県の県境にあり、東西六km、南北に十km、面積四十五km、ほぼ真中を筑後川の上流大山川が流れ、その周辺わずかな平地や山間に三十六集落、人口三千八百人が生活している小さな町です。今をさかのぼること四十二年、本

始め、今日においてもその情勢は変わらない状況とお聞きしました。この様な問題は農村だけでなく、都市過密や都市社会の問題の裏腹でもあり、今後は都市住民の力を最大限に活用し都市と農村の共生によつての解決を念頭に置き、町のプロジェクトが進められてきております。

当に貧しかった村が一大変革を起しました。すべての住民が、地域社会連帯の中で健康で明るく豊かな生活を営む為に必要な所得の確保を図ることを最大目的とした。農業改革大運動が提唱され、新しい、梅栗運動、ニュープラム、アンドチェスナッツ、いわゆる第一次N P C運動が始まったのです。この運動により、町民の意識は大きく変化し、新たな価値観を創造する様になりました。以来新しいことにチャレンジし続け、自立自助による町づくりの道が

二万本を見渡すことのできる風光明媚な高台に宿泊施設、体験施設、ニツカウイスキーの技術、ノウハウを生かした梅リキュール工場等併設した、豊後、大山ひびきの郷がオープンし、梅祭りを始め各種イベントのメイン会場としても活用され、国内外の利用者、お客様からも高い評価を受けております。(第三セクター運営)

がっちり強く歩み続けることとなりました。

国際交流が盛んなことでも有名です。イスラエルのキブツ共同体への研修派遣を始め、ドイツ、ハワイ、中国蘇州市呉中区。中学生対象の米国アイダホ

国、県施策とは別に、内発的な地域振興(N P C運動)の成果が図られました。昭和六十年以降は、景気回復基調の中で、若者の都市流出が加速し

や韓国研修。一方国内では福岡市等との都市と農村交流や関東の大山町人会との交流等、様々な交流を行っております。福岡愛宕浜に日田おおやま生活



「大山ひびきの郷」にて

領事館というユニークな名前の、交流事業の拠点施設があります。農村と都市の交流を始め、アジア交流の情報発信の最先端基地の役割を果たしているとお話もありました。健康食品として需要が高いキムチ。その輸入量は三万tにも及ぶ。日田の白菜を原料に韓国の薬味、手法を取り入れ大山キムチも計画中、又リキュールの原材料の購入や韓国製ワインの輸入にも着手。又覆盆子という木イチゴをひびきの郷の技術でリキュール開発、ワインは輸入し販売ルートに乗せていく方針とお聞きしました。

高級梅酒をホルダーのワインフェスティバルに出品し、高い評価を得て、フランスから日本へ情報発信されマスコミの特ダネとなり、生産が追いつかない状況だとも聞きました。ちなみにポトルはイタリー製、パッケージは風呂敷、包み方にもセンスがある。世界に通用するブランド性を持つことは、原料買い取り価格にも連動する。加工原料梅が価格低迷している現在、高級リキュールの開発は、地元生産農家の意欲をどれほど高めているか図り知れないものがある。又少量多品目栽培（百二十種類）の方法で土地

収益性の高い高次元農業に取り組んでいることも特徴である。農協の一元化集荷体制で市場出荷を行なっているが、国道沿いの木の花ガルトンを始め、大山、日田、福岡市、大分市、別府市に計七店舗の直営店を出している。中間コストを抑え、農家自身が値段決定することで、消費者からも大変好評を

得ており、生産者にとっても、直売所の有利性を充分に発揮している内容であります。

大分県は、全国一合併の進んだ県で減少率は七十一%です。（農協は合併せず大山農協として存続）合併可非の住民投票はせず、道義的賛成で合併への道をたどり、合併後は、職員数も二十%カットを余儀無くされ、職員の広域配置も進められておりますが、大山町の様に、自立自助を基本として地域振興に取り組んでいる地域は、むしろ合併のメリットを更に追求できるものと思われました。

### 世界レベルの品質保障 福岡食肉市場

修か？県レベル関係団体でも論議が深まった経過はありましたが、その後は頓挫の状況にあります。豚は老朽化の進んだ飯田で、牛は松本へ搬入しておりますが、松本の施設も手狭で、周辺環境や、食品衛生上からも、現状施設では、課題があります。特にO157や、BSE対策、衛生面等に対処しうる施設が求められる中、ハサップ対応は当然であり、ISO9000Sの

と畜場施設から出る臭気や、排水処理対策、ダートイゾーシとクリーンゾーンの明確な分離と交差汚染の完全防止システム、人間との接触を極力無くした自動化ライン、省力化や、効率化への対応等、全国でも早く取り組みがされた。福岡食肉市場を三日目に見学、説明を受けてまいりました。

長野県内と畜場の老朽化や衛生管理面でも時代の要求に答え難くなってきた現況を踏まえ、新設か、大規模改



せり室には120インチマルチビジョン技肉情報を表示  
又技肉ラインとは二重ガラスで区切られている

市場へと目を向けている大山「地域の夢やビジョンを創り、自らも行動しながら、周りの人を感化し、動機づけてきた。」と語られた前町長の三笠さん。地域振興とは？そのシナリオを丁寧に聞かせいただきました。多忙な中、私たちの所期の目的を達成させていただきました。日田市大山町、福岡中央卸売市場の皆様には厚く御礼申し上げます。研修報告と致します。

シリーズ「私、がんばっています」

今回は城で果樹栽培とともに農家民宿を経営されている三石茂昭さんを紹介します。

三石茂昭さん（六十五歳）は奥さんの昌子さん（六十三歳）と息子さん（会社員）、お母さん（八十九歳）の四大家族です。りんご、柿、ぶどう、梅など果樹の栽培を中心に行っています

したが、価格の低迷などがあり安定的な経営ができるよう平成十五年から農家民宿を始めたと話されました。この民宿はグリーンツーリズムによるもので都市と農村地域

の交流をしながら農業にふれ合う事で地域の活性化にもつながっていくという目的があるという事です。宿泊される方は北海道から九州まで広がっており、観光公社やインターネット、役場の紹介等で来られるそうです。人が相手なので気をつかう事もあります。家庭的な雰囲気がよくて何回も来て下さる方や、農産物を利用して下さる方、この地の人とは違った目線でアイデアを出して下さる方など、出合いがとても楽しみでもありますが話されました。また理想としての考えは、森林組合と村で力を合わせて松くい虫で荒れた山を整備し、花木を植えたり、溪流で魚つりが出来るような里山を開発し観光面に力を入れる事が大事。それが、住民への波及効果にもつながるのではないかと、強い思いを語ってくれました。忙しい日常ですが、温泉でゆっくりするのが楽しみという三石さんです。ご家族の皆さんと力を合わせて、これからがんばって下さい。



私の一言

先日、仕事の帰り道道路にまかれたタバコの吸い殻が目についた、どうやら走りながら捨てたらしい、自分の車の中の吸い殻が許せないのか、外に出してしまえばそれで良いと思っ

次世代に残したいもの

佐原 片桐孝治

た、昼時、木陰の道路脇で車を止めて弁当を食べている人がいた。その時は何と言う事なく通り過ぎたが、自宅で昼食を終えて再びそこを通りかかると、さつき弁当を食べていた場所には、コンビニ二袋に入った弁当のゴミが残されていた。ペットボトルの飲みかけのお茶といっしょに、自分の車の中にだけゴミがなければ他はどうでも良いのか、と信じられない気持ちになった。

か見えないう人が何と多い事か、大切な何かを忘れてしまっている。このままで良いのか、と、つい呟いてしまっている。もう少し自分の行動に責任を持ち便利だけを見ないで、広い目でまわりを見て、少しでも住みやすい、心の落ち着く環境を、次の世代に残さなければ、と思う。



民宿経営に意欲的に取り組んでいる三石さんご夫妻

編集後記

▼改選されて早くも一年が経過した議会は、三月の定例会で熱心な予算審議が展開された。

当初予算案の審議は今回が始めてで、全議員からさまざまの発言がなされた。

一方、二十年度一般会計当初予算は、異例とも言える条件付きでの採択とされた。

テニスコートの改修を基本とする関連予算四千万円の執行については、議会の承認がなければ執行しないこととするものだ。

理事者からの、より練り上げられた基本構想が提起される事が強く求められている。

また、議会側にもこの予算執行に当たっての対応が、多くの村民の関心事となっており注目されている。

予算執行に当たっては、費用対効果は勿論総合的な見地からの対応が求められている。

▼四月よりスタートした、後期高齢者医療保険は発足当初からさまざまな問題が噴出し、道路特定財源問題等、我々地方議員にも看過できない問題を提起している。

議員としての研鑽に努め誤りのない対応が求められている。